



すぐに使える かける本バター

バター本来の甘みとコクを凝縮しました。
常温で液状なので、使いたいときにすぐに使えます。
冷蔵保存も、カットの手間も不要です。かける、塗る、混ぜる、炒める、
さまざまな調理方法で豊かなバター風味をお楽しみください。



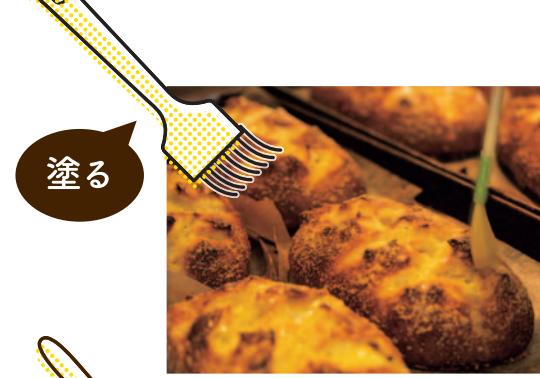
豊かな「バター風味」に
こだわりました。

かけるだけじゃない！

4つの使い方で広がるレシピ

パンに、お菓子に、お料理に。

バターのように溶かす手間がなく、すぐに使える特長を活かし、
さまざまな調理のシーンで活躍します。



料理の仕上げやスープの風味付けに
ひと振りすると、ぐっと味に深みが増します。
パンやお菓子は上品なバター風味が増すとともに、
つやのある美しい仕上がりになります。

焼成前の生地や焼き立てのパンに塗ると、
表面にしみ込んでいき、
バターリッチな風味が広がります。

ソースやドレッシング、パンのフィリングに混ぜ合わせると、
風味のグレードアップにつながります。
冷えても固まらないため、
冷製メニューののどごしがなめらかになります。

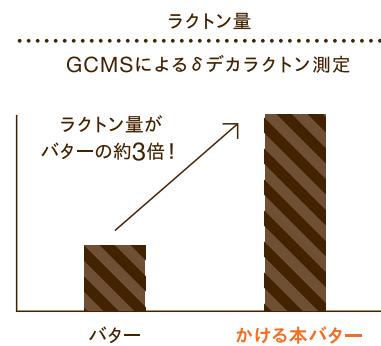
肉や魚、野菜などのソテーに使うと、
かける本バターならではの香ばしい一品に仕上がります。
水分とタンパク質を含まないオイルだから焦げ付かず、
アヒージョなどの揚げ焼きにも適しています。

おいしさと便利さで群を抜く、 かける本バターをおすすめする理由

1
point

香料は一切使わずに、 バター本来の甘みとコクを凝縮

オランダ産バターオイル67.5%、
植物油脂32%を使用しています。
乳脂肪からラクトン*を多く含む部分を凝縮し、
風味の鍵となるラクトンをバターの約3倍含んでいます。
*ラクトンとは、バターなどの乳製品や桃などのフルーツ、
ジャスミンなどの花といった多くのものに広く含まれる香気成分。
フルーティな甘みのある風味が特徴です。



2
point

いつでもどこでも、 使いたいときすぐに使える

常温で液状だから

融点の低い、乳脂肪(バターオイル)を取り出し、
なたね油などの植物油脂をブレンドしました。
常温で液状、チルド帯でも結晶化しにくいのが特長です。



3
point

酸化を防ぐ、鮮度キープボトル

二重構造のボトルで、中身と空気の接触を減少させ、
鮮度保持力を高めています。
酸化を気にせず、いつでも気軽に使いいただけます。

製品仕様【すぐに使える かける本バター】

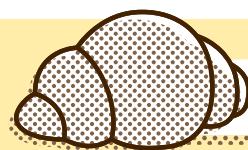
- 名称 乳等を主要原料とする食品
入目荷姿 4.8kg ダンボール箱 (400gボトル×12本)
保存方法 直射日光を避け、涼しい場所で保管
使用上の注意
●開封後はお早めにご使用下さい。
●低温保管時は、油脂の一部が結晶化することがあります、品質上問題ありません。
室温に戻すことでご使用いただけます。
●油は加熱しすぎると発煙、発火します。加熱の際は、その場を離れないで下さい。

レシピ使用製品【アトラクトリッチ】

- バターの濃厚なコクにこだわったハイコンパウンド素材です。
(バター25%含有、総乳脂肪量50.5%)
食品添加物は配合しておりません。
●5kg ダンボール箱 (500g アルミパーチ包装×10個)
●10kg ダンボール箱



豊かなバター 風味のオイル。常温で保存できるので、



西川シェフ提案パンレシピ

かける本バターでグッと味に深さができます。



西川 功晃 シェフ

神戸のベーカリー「パンと暮らしの店 Ca marche」オーナー シェフ。広島アンデルセン、オープン・ヴュータン、ビゴの店を経て、渡仏。神戸のレストランコムシノワの荘司索オーナーに出会い、1996年、荘司氏とともにブランジェリーコムシノワをオープン。2010年にサ・マーシュをオープンしたのち、2018年に一度お店を休業し、リニューアル。原点に立ち返って、再開後はほぼ一人でパンを焼き、奥様の文さんと二人三脚で、日常に寄り添ったシンプルなパンを提供している。



基本の

PAIN BRIE

ひとつの生地から編み出される様々なおいしさ。

配合

中力粉	1000g	発酵生地	200g	ミキシング	L6H4 ↓(油脂) L2H2
グラニュー糖	30g	アトラクトリッヂ	30g	捏上温度	24°C
食塩	15g	水	660g	発酵	30分でパンチ→すぐに冷蔵(5°C)、12時間
セミドライイースト	5(冬)/3(夏)g	かける本バター	適量	分割~焼成までは下記参照	
脱脂粉乳	30g				

製法

ルーレ・ブリエ

パン・ブリエ生地を細長くのして、
かける本バターを塗って焼いたルーレ・ブリエ。
塩とバターの風味が後引くおいしさ。

パン・ブリエ
基本生地使用

レシピ
1



製法

分割

250g 端を細長く丸める。

ベンチタイム

40分

成形

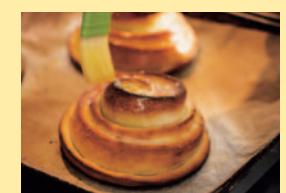
- ① 伸ばしながらガスを抜き、テーブルに並べる。
- ② 表面にかける本バターを塗り、半分に折る。
- ③ 表面に霧吹きをして、下から巻き上げる。
- ④ 巻き終わりの端は底につける。

二次発酵

焼成

30分
焼成前、表面にかける本バターを塗り塩をかける。
上火250°C／下火220°C 15分
焼成後すぐに、表面にかける本バターを塗る。

塗る



成形時、かける本バターを塗って、生地を巻くと、
焼き上がりの断面がキレイに仕上がる。

焼成後も熱いうちにかける
本バターを塗ることで、
パンにしみ込みカリッとした
食感に。

パン・ブリエ
基本生地使用

レシピ
2

じゃがいもとベーコンとチーズの パンファルスイ

ごろごろじゃがいもとごろごろベーコンを
たっぷり詰め込んだ見た目にかわいいお食事パン。

製法

分割

80g 丸め

ベンチタイム

40分

成形

生地を伸ばし、以下具材にかける本バターを
混ぜて包む。

蒸したじゃがいも…40g MIXチーズ…20g
刻みベーコン…20g 刻みパセリ…2g

二次発酵

30分

焼成

表面にかける本バターを塗り、
中央をハサミでカットする。
上火250°C／下火220°C 15分
焼成後、カットした部分にかける本バターを注ぐ。

パン・ブリエ
基本生地使用

レシピ
3

ガレット・バターコーン

丸く平たいガレットにはみずみずしいコーンがぎっしり。
かける本バターを焼成前と後に塗ることで、表面がカリッとした食感となり、
中のもちもち感とのコントラストを楽しめます。

製法

混合

パン・ブリエ生地1kgに対してヨーグルト200gを
混ぜ込み、ミキシング。その生地1kgに対して、
コーン粒300gを混ぜる。

分割

300g 軽く丸めて継ぎ目を上にして置く。

ベンチタイム

40分

成形

軽く丸めて継ぎ目を上にしてシートの上に並べる。

二次発酵

30分

焼成

焼成前に表面にかける本バターを塗り、
軽く塩をかけておく。
上火250°C／下火220°C 15分
焼成後すぐに表面にかける本バターを塗る。



混ぜる



具材にかける本バターを
混ぜて、ボディー感を演出。



焼成後、熱いうちにかける
本バターを注入。クラムにしみ
込み、ジューシーな味わいに。

かける



かける本バターを
たっぷり塗って、焼成。



焼成後、熱いうちにかける
本バターを塗って、
ジューシーさを。

レシピ
4

たまごとお野菜のタルティーヌ

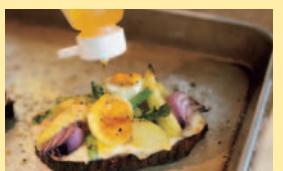
薄くスライスしたパン・ド・カンパニユにグリルしたごろごろ野菜と
卵をトッピング。オープンで焼く前と後にかける本バターをかけると、
バターの上品な香りが際立ち、満足感ある1品メニューに。



かける



タルティーヌの具材をトッピング
した後にかける本バターをかけて、
つやを出す。



焼成後にもかける本バターを
回しかけて、風味付け。

さまざまな食のシーンで気軽に使いいただけます。



ミヨシ提案菓子レシピ 澄ましバターの代わりにお使いいただけます。液状のため、風味や食感に特長のある菓子に仕上がります。

レシピ
5

バター風味香るシフォンケーキ

バター風味が香り、しっとりとした食感に。

材料	a	b
(アルミシフォン型) 上直径170mm、 深さ85mm	卵黄 60g	強力粉 30g
グラニュー糖 25g	薄力粉 30g	
かける本バター 30g	B.P. 1.8g	
水 18g	c	
食塩 0.3g	かける本バター 40g	
レモンゼスト 3g	卵白 140g	
	グラニュー糖 65g	

下準備

- 卵は卵黄と卵白に分け、卵白は冷蔵庫で冷やしておく。
- 強力粉、薄力粉、B.P.は一緒にふるっておく。

製法

- ① aをボウルに入れ、ホイッパーの線が残る程度までよく混ぜる。
卵黄はフシにならないよう、よくほぐしておいたものを使う。
- ② bを加え、ダマがなくなるまで混ぜる。
- ③ 別のボウルでcを使いメレンゲを作る。キメが細かくツヤがあり、泡立て器を持ち上げるとメレンゲの先がゆるやかにおじぎをする程度まで泡立てる。(比重0.18~0.20)
- ④ ②に③のメレンゲをひとすくい加え、泡立て器でムラがなくなるまでしっかり混ぜ合わせる。
- ⑤ 残りのメレンゲを2~3回に分けて加え、さっくりと混ぜ合わせる。
- ⑥ 型に生地を流し入れる。
- ⑦ 170~180°Cのオーブンで約30分焼成する。
- ⑧ 型を逆さにして冷まし、完全に冷めてから型から外す。



混ぜる

レシピ
6

すぐって食べるレアスイートポテト

冷やしてもやわらかく、口溶けの良いレア食感に。

材料
(約8個分)

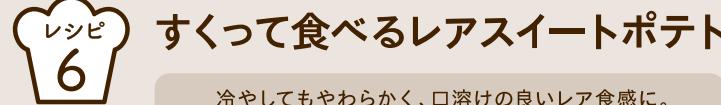
a	b
さつまいもペースト 200g	グラニュー糖 70g
アーモンドプードル 7g	食塩 0.4g
レモン 1/2個	レモン汁 大さじ1/2
かける本バター 大さじ1	しょうゆ 小さじ1

下準備

- さつまいもは温らせたキッチンペーパーで包み、アルミホイルで包んで、余熱なし160°C設定のオーブンで90分焼成し、粗熱が取れたら裏漉してペースト状にしておく。(焼き芋を裏漉したものでも可)
- アーモンドプードルはローストしておく。
- スポンジケーキを1cmの厚さにスライスし、カップの底と同じくらいの丸抜型で抜いておく。

製法

- ① aにbを加えてよく練り合わせる。
- ② ①にcを加えて生地がなめらかな状態になるまで混ぜ合わせる。
- ③ ②にdをダマが出来ないように加えながら、生地を混ぜ合わせる。
- ④ カップに抜いたスポンジケーキを入れ、③の生地を50g絞る。
- ⑤ 220°Cのオーブンで20分焼成する。
- ⑥ 粗熱が取れたら冷蔵庫で冷やす。



レシピ
7

バター醤油チキンソテー

火の通りにくい鶏肉でも焦げ付くことなく仕上がります。

材料
(2人分)

鶏もも肉	2枚	a	かける本バター
塩、こしょう	適量	b	大さじ1/2
レモン	1/2個	レモン汁	大さじ1/2
かける本バター	大さじ1	しょうゆ	小さじ1

下準備

鶏肉は冷蔵庫から出して15~20分間おいておく。

製法

- ① レモンは1枚輪切りにした後、半月切りにしておき、残りは絞る。
- ② 鶏肉は全体にしっかりと塩こしょうをする。温めたフライパンにかける本バターを入れ、鶏肉を皮面から入れたら弱火にし、ヘラで押し付けながら15~20分間焼く。
- ③ しっかりと目がついたら裏返し、弱めの中火で5分間ほど焼く。余分な油をペーパータオルで拭き取る。
- ④ aを入れてよく絡める。
- ⑤ お皿に盛り付けてレモンを添える。



レシピ
8

バターアヒージョ

バター本来の甘みとコクでしっかりとした食べごたえに。

材料
(1皿分)

かける本バター	100g	白ワイン	15g	にんにく	2g
ブラックタイガー	10尾	食塩	1g	白胡椒	0.1g
マッシュルーム	5個	鷹の爪	1本	パセリ	適量
ミニトマト	5個	ローレル	1枚		

製法

- ① ブラックタイガーの殻を剥き、背ワタを取る。
- ② 鍋にかける本バターと殻を加えて弱火で5分加熱し、風味を油に移す。加熱後は殻を取り除く。
- ③ マッシュルームとミニトマトを半分に切る。にんにくはみじん切りにする。
- ④ ボウルにブラックタイガー、マッシュルーム、白ワイン、食塩を入れ、揉みこむ。
- ⑤ ②に鷹の爪、ローレル、にんにくを加えて加熱する。
- ⑥ ⑤に④を加え、弱火で2分加熱する。
- ⑦ トマトを加え、弱火で2分加熱する。
- ⑧ 白胡椒を加え、パセリを散らす。



レシピ
9

じゅわっと食感のフレンチトースト

フレンチ液に加えると、じゅわっとした食感に。
ジャムや餡に加えると、コク深くなめらかな舌ざわりに。

混ぜる



材料
(6枚切り食パン
4枚分)

フレンチ液	いちごジャムフィリング
かける本バター	25g
牛乳	50g
全卵	100g
はちみつ	15g
グラニュー糖	50g

製法

- ① フレンチ液の材料をよく混ぜ合わせる。
- ② 食パンを適宜カットし、フレンチ液に浸す。
- ③ 170°Cで10分焼成する。
- ④ いちごジャムとかける本バターを混ぜ、ジャムフィリングを作る。
- ⑤ お皿やカップに盛り付ける。

アレンジ例

食パンのカットを小さくして
カップに入れれば、
おしゃれなティアアウトメニューに！

